

2023年12月度 昇格考試實施方法

東京都UNITY運営委員会
東京都考試委員会

2023年度昇格考試実施指針

「ガイドラインに則り通常のスタイルに戻していく」



現環境を取り入れながら、昇格考試スキルアップ

第1段階：会場での学科考試の実施

椅子・テーブル等を準備

テーブルを準備できない会場では各自で画板等の準備

2022年4月～

第2段階：実技考試実施方法の選択制（事前用事前申請）

- ①単独を主とした守者の動きを審査
- ②相対実技審査（受験相手は同一所属と原則）

2022年4月

第3段階：実技考試実施方法の統一

- ①相対実技審査のみ
- ②受験相手に関しては、同一所属内、任意を選択

2022年6月以降

第4段階：原状回復

- ①受験相手は、任意
- ②気合可

2023年4月以降

12月17日の昇格考試について

「昇格考試によるガイドライン」や施設方針に基づき、以下の対応とします。

- ①施設入口での検温、チェックシート提出は廃止（施設方針）
- ②施設内、考試時のマスク着用は個人の判断による
- ③相手拳士の選択は廃止
- ④気合はマスク着用有無を問わず基本単演時は「通常通り有り」相対時は「可」
- ⑤30分に1回程度の休憩

重要事項	1、学科考試・実技考試時はマスク着用・手指等の消毒は入念に行ってください なお実技考試時の気合は 「マスク着用有無に関わらず、基本単演時は必須、相対時は可」とします。 2、利用施設のガイドライン遵守を優先とし、手指等の消毒は継続します。 3、館内入場時の検温・健康チェックシートの提出は不要ですが、 自宅出発時の検温で37.5度以上の場合は受験を見合わせて下さい
学科宿題	1、科目表に記載されている学科宿題を提出のこと
学科考試	1、科目表記載内容から出題・受験会場内でのペーパーテスト 入門・入会期生は、10桁最左の0を除いた3桁です。（例）0485186274 → 485期
実技考試	1、所属・受験資格単位に、原則、以前の相対形式（運用法実施）とする。 2、防具着用必須：ヘッドガード・フェースガード装着時はマスク不要 抽出科目（剛法）・剛法運用法において使用 中学生の防具（頭部）は、2023年度までは従来のものに類似した防具でも可。 （2024年度は、公式防具のみに移行していく方針） 3、昇格考試要綱（3月30日通知）に沿って実施 （昇格考試要綱は、従来の科目表と受験科目の変更はありません）

受験案内 2

当日提出	1、考試日当日の受付は、<u>原則として所属長（道院長・支部長）もしくは監督が行ってください。</u>受験者本人が受付手続きを行うことはできません。 2、安全管理カード 実技考試時に受験者が考試員に直接提出のこと ・眼鏡・サポーター着用、テーピング有無も記入し、担当考試員へ申し出ること ・所属長・監督の連絡先は、当日必ず連絡がつく電話番号とすること ・記載事項に不備がある場合は、技術審査を行うことができません 3、学科宿題 表紙はマイページよりダウンロードのこと 修行実績確認者のサインがないもの、宿題枚数が規定に満たないもの、ホチキス止め（長辺を2カ所留め）していないものは受領できません
納入関係	1、受験料：<u>受験日前日までに</u>マイページにて納入完了のこと <u>未納者は受験できません</u> 受験料未納者がいる場合、受験者全員の合格後の手続きを行うことができません 2、会場利用料：1人あたり、1,000円 受験当日に引率者が受付時に納入のこと
受験に関する 問合せ先	<u>昇格考試窓口</u> shokaku-tokyounity@shorinjikempo-tokyo.com（代表教務：南充広） 必ず、所属名・氏名を明記して問合せのこと